

学習課題(小学校2年生)

【おんがく】パソコンなどで、みたりきいたりできるひとは、とりくんでみましょう。

<学習内容>

◆『山のポルカ』（きょうかしよ 36～37 ページ）を
けんばんハーモニカでふきましょう。

※参考動画 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_shou2.html



- (1) 『山のポルカ』をききましょう。かいめい（ドレミ）で うたえるようになるまで、くりかえし ききましょう。
※QRコードから うたをきくことができます。
- (2) うたえるようになったら、かいめい（ドレミ）でうたいましょう。
- (3) 1のパートを けんばんハーモニカで えんそうしてみましょう。ゆびのばしょに 気をつけて れんしゅうしましょう。
※ゆびの ばしょと えんそうのしかたは、どうがで かくにんしよう。
※きょうかしよにかいてある ゆびばんごうのとおりに えんそうすると、じょうずに ひけますよ。
- (4) 2のパートを けんばんハーモニカで えんそうしてみましょう。ゆびのばしょに 気をつけて れんしゅうしましょう。
※ゆびの ばしょと えんそうのしかたは、どうがで かくにんしよう。
- (5) きょうかしよ 36 ページの「あたらしくおぼえること」をみて、8分音ぷと 8分休ふについてまなびましょう。そして、「かいてみよう」をなぞってみましょう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・『山のポルカ』は、二つのパートに分かれて演奏します。それぞれのパートで、1の指を置く位置が異なるので、指番号をよく見て演奏するように声を掛けてください。
- ・この教材で、初めて「8分音符」と「8分休符」という言葉が出てきます。4分音符「タン」の半分が「タ」だということは既に学習しているので、ここでは「タは8分音符というんだ。」ということに気付くことで、今回の学習と関連付けることができます。